月刊 あなたにこの本を！ 平成 23 年 7 月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

…字が大きめ　…中高生にも　…図・写真が多い

※価格のあとの（　）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。

ニッポン猪飼野(いかいの)ものがたり

上田正昭　監修
猪飼野の歴史と文化を考える会　編集
批評社　2940 円　(0012245862)

ジャンル ： 大阪にゆかりの本

猪飼野は、現在では地名こそ残っていないが、大阪市生野区と東成区にまたがる在日コリアンの町だ。本書は、5世紀から続く町の歴史や文化を 50 篇のエッセイや論文で紹介する。この町には、本国では失われた昔ながらの風習が今もなお残っており、作家の梁石日(やんそぎる)氏ら多くの人々が、この地での経験こそ人生の原風景だと言う。異郷の地で終(つい)のすみかを求めた在日コリアンの歴史と想いが詰まっており、奥深い魅力がつづられている。〔316.81〕

美しい季語の花
ー365日で味わう イラストで彩る1日1語ー

金子兜太　監修
誠文堂新光社　1890 円　(0012261757)

ジャンル ： 知識・教養を深める

花や草木に関する季語を、1日1語紹介する。鮮やかなイラストとともに、季語を詠み込んだ俳句も添えられ、四季の句集としても楽しめる。解説文には、植物の生態や食べ方、呼び名の由来などが書かれ、身近な自然へと読者をいざなう。パンジーは「胡蝶花(こちょうか)」、ハイビスカスは「仏桑花(ぶっそうげ)」など、日頃よく目にする草花に、意外な和名や別名があることもわかる。四季のある風土が育んだ日本人の細やかな観察力と豊かな表現力を再発見できる。〔911.307〕

子規、最後の八年

関川夏央　著
講談社　2415 円　(0012272120)

ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ

近代俳句の創始者正岡子規の、28 歳で結核を発症し 35 歳で没するまでの8年に焦点を当てた。子規は、病に臥(ふ)しながらも俳諧、短歌の革新に取り組み、創作に情熱を傾けた。その病床には多くの門人が集い、生来人好きであった子規を支え続けた。夏目漱石、海軍参謀秋山真之ら世界へ踏み出した友人たちのエピソードも盛り込み、子規の半生と同時に明治という時代を描く。痛みに号泣しながらも表現者であり続けた子規の姿を抑えた筆致で伝え、感動をよぶ。〔911.36〕

葬式をしない寺 ー大阪・應典院(おうてんいん)の挑戦ー

秋田光彦 著
新潮社 735 円 (0012238287)

ジャンル ： 知識・教養を深める

天王寺区下寺町にある應典院は、檀家を持たず、葬式や法事を行わない。代表を務める著者が、近代的なドーム型寺院で市民と協働して行う演劇や現代アートなど、ユニークな活動内容を語る。かつて寺は地域の中で、学び、癒し、楽しみを民衆と共有する公益の場であった。葬式仏教という固定観念を取り払った應典院の取り組みは決して目新しい事ではなく、寺本来の姿への回帰だと著者は説く。気軽に足を運んで何百年もの歴史の持つ場の力を感じてみたくなる。〔188.6〕

諜報(ちょうほう)の天才杉原千畝(ちうね)

白石仁章 著
新潮社 1155円 (0012244220)

ジャンル ： 知識・教養を深める

「命のヴィザ」で第二次大戦下に多くのユダヤ人を救った外交官杉原千畝。著者は、埋もれていた外交資料を綿密に分析し、その業績を解説する。満洲勤務時余りに巧妙な活動を行いソ連に入国拒否された、赴任後の欧州でいち早く独ソ開戦を察知していたなど、その優れた情報収集・分析能力には驚かされる。だが本国はその成果を活かさなかった。諜報活動という新たな視点から杉原の知られざる一面に光をあて、外交のあるべき姿を再認識させてくれる。〔391.6〕

日本の香り物語 ー心に寄り添う香りのレシピー

渡辺敏子 著
八坂書房 1575 円 (0012272080)

ジャンル ： 歴史・文化に親しむ

本書では、物語や史実をひもとき、日本の香りにかかわるエピソードを紹介する。『源氏物語』では、薫物(たきもの)が、華やかさや奥ゆかしさといった登場人物の人柄をも表現しており、その丁寧な語りにより、物語と香りの世界を満喫させてくれる。また、練り香のたき方、香り袋の作り方も添えられ、香りの歴史を知り楽しむための、美しく親しみやすい手引き書となっている。「清らかに甘く」「刺激的な辛味」といった香りを実際に確かめてみたくなる。〔576.6〕

これからの日本のために「シェア」の話をしよう

三浦 展 著
NHK出版 1575 円 (0012243320)

ジャンル ： 現代社会を見つめる

今、共同購入やレンタル・中古品などで物を共有する「シェア」への流れがある。アンケートでは、車やドレスなど高級品はシェアを希望する人が多い。自治体が駅前レンタサイクルを始め、NPO法人が大家と借り手のホームシェアの仲介を始めている。こうした動きは、新しいコミュニティ作りのきっかけになり、経済も動かすのではないかと著者は説く。共同体の崩壊、経済停滞など課題が多い日本で、問題解決のための新しい視点を示してくれる。〔675〕

人生を変える「書」 ー観(み)る愉(たの)しみ、真似(まね)る愉しみー

武田双雲 著
NHK出版 777円 (0012252274)

ジャンル ： 知識・教養を深める

著者は「書」に引かれて大企業を辞め、現在は大河ドラマの題字を手がけるほどの書道家となった。その著者が中国の王義之(おうぎし)や信長、家康、勝海舟や岡本太郎の書を例に書の楽しみ方を紹介する。漠然とではなくよく見て、筆使いをまね、書かれた時代背景に思いをはせれば、書き手の性格や書いた時の気持ちまでも感じ取れるという。与えられた手本をなぞる書から、生き方の手本とする人物に近づく能動的な書へと読者の世界を広げてくれる。〔728〕